

令和2年第6回防府市議会定例会会議録（その6）

○令和2年12月22日（火曜日）

○議事日程

令和2年12月22日（火曜日） 午前10時 開議

- 1 開 議
 - 2 会議録署名議員の指名
 - 3 議案第81号 令和2年度防府市競輪事業特別会計補正予算（第1号）
（産業建設委員会委員長報告）
議案第82号 令和2年度防府市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）
議案第83号 令和2年度防府市駐車場事業特別会計補正予算（第1号）
議案第84号 令和2年度防府市交通災害共済事業特別会計補正予算（第1号）
議案第85号 令和2年度防府市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）
議案第86号 令和2年度防府市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）
（以上教育民生委員会委員長報告）
 - 4 議案第80号 令和2年度防府市一般会計補正予算（第5号）
（予算委員会委員長報告）
 - 5 議案第88号 特別委員会の設置について
議案第89号 特別委員会の設置について
 - 6 常任委員会の閉会中の継続調査について
-

○本日の会議に付した事件

目次に記載したとおり

○出席議員（24名）

| | | | |
|-----|--------|-----|--------|
| 1番 | 橋本龍太郎君 | 2番 | 牛見航君 |
| 3番 | 梅本洋平君 | 4番 | 河村孝君 |
| 6番 | 和田敏明君 | 7番 | 今津誠一君 |
| 8番 | 村木正弘君 | 9番 | 久保潤爾君 |
| 10番 | 吉村祐太郎君 | 11番 | 曾我好則君 |
| 12番 | 宇多村史朗君 | 13番 | 藤村こずえ君 |

| | | | |
|-----|-------|-----|-------|
| 14番 | 青木明夫君 | 15番 | 田中敏靖君 |
| 16番 | 松村学君 | 17番 | 高砂朋子君 |
| 18番 | 山田耕治君 | 19番 | 三原昭治君 |
| 20番 | 田中健次君 | 21番 | 森重豊君 |
| 22番 | 石田卓成君 | 23番 | 安村政治君 |
| 24番 | 河杉憲二君 | 25番 | 上田和夫君 |

○欠席議員（1名）

5番 山本久江君

○説明のため出席した者

| | | | |
|-----------|--------|-------------|-------|
| 市長 | 池田豊君 | 副市長 | 森重豊君 |
| 教育長 | 江山稔君 | 代表監査委員 | 末吉正幸君 |
| 上下水道事業管理者 | 河内政昭君 | 総務部長 | 伊豆利裕君 |
| 総務部理事 | 石丸泰三君 | 人事課長 | 宮本松典君 |
| 総合政策部長 | 小野浩誠君 | 地域交流部長 | 島田文也君 |
| 生活環境部長 | 原田みゆき君 | 健康福祉部長 | 藤井隆君 |
| 産業振興部長 | 熊野博之君 | 土木都市建設部長 | 友景康浩君 |
| 土木都市建設部理事 | 入江裕司君 | 入札検査室長 | 森田俊治君 |
| 会計管理者 | 小阪一人君 | 農業委員会事務局長 | 内田健彦君 |
| 監査委員事務局長 | 野村利明君 | 選挙管理委員会事務局長 | 福江博文君 |
| 消防長 | 田中洋君 | 教育部長 | 能野英人君 |

○事務局職員出席者

議会事務局長 河田和彦君 議会事務局次長 廣中敬子君

午前10時 開議

○議長（上田 和夫君） 定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。
欠席の届出のありました議員は、山本議員であります。

会議録署名議員の指名

○議長（上田 和夫君） 本日の会議録署名議員を御指名申し上げます。14番、青木議

員、15番、田中敏靖議員、御兩名にお願い申し上げます。

議事日程につきましては、お手元に配付しております日程に基づいて進行したいと思っておりますので、よろしく御協力のほどお願い申し上げます。

議案第81号令和2年度防府市競輪事業特別会計補正予算（第1号）

（産業建設委員会委員長報告）

議案第82号令和2年度防府市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）

議案第83号令和2年度防府市駐車場事業特別会計補正予算（第1号）

議案第84号令和2年度防府市交通災害共済事業特別会計補正予算（第1号）

議案第85号令和2年度防府市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）

議案第86号令和2年度防府市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）

（以上教育民生委員会委員長報告）

○議長（上田 和夫君） 議案第81号から議案第86号までの6議案を一括議題といたします。

まず、産業建設委員会に付託されておりました議案第81号について、産業建設委員長の報告を求めます。曾我産業建設委員長。

〔産業建設委員長 曾我 好則君 登壇〕

○11番（曾我 好則君） さきの本会議におきまして、産業建設委員会に付託となりました議案第81号令和2年度防府市競輪事業特別会計補正予算（第1号）につきまして、去る12月18日、委員会を開催し、審査いたしましたので、その経緯と結果について御報告申し上げます。

委員会といたしましては、特に御報告申し上げる質疑等もなく、執行部の説明を了とし、全員異議なく原案のとおり承認した次第でございます。

以上、御報告申し上げますので、よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

○議長（上田 和夫君） 次に、教育民生委員会に付託されておりました議案第82号から議案第86号までの5議案について、教育民生委員長の報告を求めます。藤村教育民生委員長。

〔教育民生委員長 藤村こずえ君 登壇〕

○13番（藤村こずえ君） さきの本会議におきまして、教育民生委員会に付託となりました議案第82号令和2年度防府市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）、議案第83号令和2年度防府市駐車場事業特別会計補正予算（第1号）、議案第84号令和2年度防府市交通災害共済事業特別会計補正予算（第1号）、議案第85号令和2年度防

府市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）及び議案第86号令和2年度防府市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）の5議案につきまして、去る12月18日、委員会を開催し、審査いたしましたので、その経過と結果について御報告申し上げます。

委員会といたしましては、5議案とも特に御報告申し上げる質疑等もなく、執行部の説明を了とし、全員異議なく原案のとおり承認した次第でございます。

以上、御報告申し上げますので、よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

○議長（上田 和夫君） これより、関係各常任委員長の報告に対し、一括して質疑を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 質疑を終結して、一括して討論を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 討論を終結してお諮りいたします。ただいま議題となっております6議案については、これを可決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 御異議ないものと認めます。よって、議案第81号から議案第86号までの6議案については、原案のとおり可決されました。

議案第80号令和2年度防府市一般会計補正予算（第5号）

（予算委員会委員長報告）

○議長（上田 和夫君） 議案第80号を議題といたします。

本案については、予算委員会に付託されておりましたので、委員長の報告を求めます。高砂予算委員長。

〔予算委員長 高砂 朋子君 登壇〕

○17番（高砂 朋子君） さきの本会議におきまして、予算委員会に付託となりました議案第80号令和2年度防府市一般会計補正予算（第5号）につきまして、去る12月17日に委員会を開催し、審査いたしましたので、その経緯と結果について御報告申し上げます。

審査の過程における主な質疑等でございますが、観光コンベンション推進事業について、「新型コロナウイルス感染症の影響により観光需要が落ち込んでいる今、なぜ観光PR動画を制作するのか」との質疑に対し、「新型コロナウイルス感染者は全国的に増加の傾向ですが、これから春にかけて急速に収束し、観光需要が回復する場合と、反対に、現在のような移動の自粛が継続する場合の両方を想定し、PR動画を制作します。移動の自粛が

継続された場合には、自宅に巣籠もりしている方をターゲットにPR動画を配信してまいります」との答弁がございました。これに対し、「本市がこれまで制作してきた動画がユーチューブなどの動画共有サービスで配信されているが、その再生回数は、決して多いとは言えない。若い方の意見も取り入れ、インパクトのあるものを制作していただきたい」との要望がありました。

次に、庁舎建設事業において、「既存庁舎の2号館、3号館解体工事のスケジュールは、どのようになっているか」との質疑に対し、「来年6月の市議会定例会に、工事請負契約の締結についての議案を提出する予定にしております。御承認いただけましたら、早速工事に着手し、令和4年2月頃までに完了する予定としております」との答弁がございました。

次に、新型コロナウイルス感染症検査事業について、「65歳以上の高齢者及び基礎疾患を有する方が検査対象者となっているが、どのような疾患が対象となるのか。また、基礎疾患の有無の確認については、どのように行うのか」との質疑に対し、「対象となる基礎疾患には、慢性腎臓病、糖尿病や高血圧などがあり、疾患の有無については自己申告といたします」との答弁がございました。これに対し、「基礎疾患の有無については、何らかの方法で確認を行うなど、対応について検討いただきたい」との要望がありました。

次に、ほうふ産米次年度生産緊急応援事業について、「積算根拠を教えてください」との質疑に対し、「県内の種もみの平均原価が1キロ440円、1反当たり平均3キログラムの種もみが必要であり、市内の田んぼの総面積が約1,000ヘクタールであることから、440円掛ける30キログラム掛ける1,000ヘクタールで積算しております」との答弁がございました。また、「今後のスケジュールは、どのように考えているか」との質疑に対し、「年明けから農協との協議を開始し、2月末までに種もみの募集を行った上で、3月末までに支払いを完了させる予定としております」との答弁がございました。

次に、プレミアム付商品券発行事業について、「感染防止対策の取組を実施している店舗で利用可能となっているが、具体的な基準を教えてください」との質疑に対し、「飲食店においては、県の新型コロナウイルス対策取組宣言における対策の取組をポスターで掲示されている店舗、小売業においては、防府商工会議所独自の営業ガイドラインである、幸せますいらっしやいませ宣言を実施されている店舗など、各業界団体のガイドラインに沿って、十分な対策を実施している店舗を基準としております」との答弁がございました。

また、「往復はがきで応募ということだが、手続きが難しいという方もいらっしやる。公平公正の観点から、全市民一律に配布するという考えはなかったか」との質疑に対し、「経済対策として、ある程度、購買意欲のある方に消費喚起したいという考えの下、市と

商工会議所で協議し、制度設計を行いました。また、インターネットではなく、往復はがきの応募であること、先着順ではなく、抽選であることなどから、公平性が考慮された応募方法ではないかと考えております」との答弁がございました。

審査を尽くしたところで、本案の承認についてお諮りいたしましたところ、「今回の補正予算には、新型コロナウイルス感染症対策など、現状において必要な事業の経費も計上されているが、管理社会の強化につながるマイナンバーカード普及推進の事業費が併せて計上されていることから、反対する」との意見がございましたので、挙手による採決の結果、賛成多数により承認した次第でございます。

以上、御報告申し上げますので、よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

○議長（上田 和夫君） ただいまの委員長報告に対する質疑を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 質疑を終結して、討論を求めます。20番、田中健次議員。

○20番（田中 健次君） この補正予算案でありますけれども、新型コロナウイルス感染症対策など必要なものも含まれておりますが、この予算案の中に個人番号カード、マイナンバーカードに関する経費が含まれております。マイナンバー制度については、これまでも再三述べてきておりますが、そもそも制度の費用対効果が疑問であること、プライバシー権侵害の危険性が高いこと、制度創設の目的が曖昧で、諸外国では共通番号制から分野別個別番号制に回帰し、先進G8、アメリカ、カナダ、イギリス、フランス、ドイツ、イタリア、ロシアで日本と同じ全員強制、生涯不変、官民共通利用の番号制度を導入している国はないことなどから、問題のあるものということを最初に指摘しておきます。日本を監視社会に変えていくものとして危険なものを感じます。

当初の国の説明は、マイナンバーは社会保障、税、災害対策の3分野で複数の機関に存在する個人の情報が同一人の情報であることを確認するため活用するとし、福祉サービスなどの対象になるかどうかを確認するため、国の行政機関と地方自治体の間で情報のやり取りが迅速になるとしてきました。ところが、マイナポイントでは、これを民間企業も関係する官民共同利用型キャッシュレス決済基盤をつくろうとしており、キャッシュレス決済の利用情報による国民監視を可能とする社会インフラとなることが懸念されております。

以上の点で、この補正予算のマイナンバーカードに関する部分は問題があることを指摘し、反対をいたします。

○議長（上田 和夫君） 22番、石田議員。

○22番（石田 卓成君） それでは、議案第80号令和2年度防府市一般会計補正予算（第5号）について、賛成の立場で討論させていただきます。

本予算案の中にあるPCR検査等受診体制整備事業、これについては発熱のない方も、高齢者や基礎疾患をお持ちの方は検査が受けられる体制を整えていただけると、市内ですすね、さらに補助もしていただけるということで、皆様の安心につながるのではないかと考えております。また、コロナウイルスワクチン接種体制準備事業につきましては、これから始まるワクチンの接種に向けてしっかりと準備を整えていただければと思います。

あと次にプレミアム付商品券発行事業につきましては、先日の質疑でも申し上げましたが、前回もそうだったわけですが、市外の資本のところでも使えるということで、地域外に3分の2もお金が逃げてしまっているという実態もございます。今回は時間がなくて、なかなかそういう市内業者に限定するとか、そういったことまでできなかった、準備ができなかったらと思うておりますが、次にもしされる際には、これは前回も申し上げたんですけど、その辺をしっかりと考えていただいて、今からそれに向けた準備を、次に向けた準備を整えておいていただきたいということをお願い申し上げます。

また、ものづくり企業チャレンジ応援事業につきましては、これ200万円掛ける10件、最大でいった場合、1業者当たり200万円の補助ということなんですけど、コロナ対策で先日実施した地域産業促進事業費補助金、これは予算額も大きかったわけなんですけど、ものすごくたくさんの申込みがあって、本当に現場の皆さん喜んでおられました。できることならば、ちょっと額を落としてでも、1人でも、1件でも多くの事業者、限られた予算の中で大変厳しいと思いますけど、救っていただきたいなど、今後、要件を詰めていかれる中において、いろんな方が救われるように配慮していただければと思います。

次に、観光PR動画制作事業につきましては、うちの会派の吉村議員からもこの前質疑の中で注文がありましたけど、若者の目線に立った動画作成をしていただいて、より視聴者が増えるように頑張っていただければと思います。

最後に、ほうふ産米次年度生産緊急応援事業、昨日ちょうど農林業政策懇話会を私も傍聴させていただきましたけど、本当に水稻農家の皆さん、今年はウンカや塩害の被害で大変苦しんでおられます。そういった方々を勇気づける、来年の作付けを本当に悩んでおられる方が、作ろうかどうしようか、植えようかどうしようかと悩んでおられる方が非常に多い中であって、きっと小規模農家の皆様を励ますことになるのだらうと思うております。ありがたく思っております。

ただ、最近、もうかる農業を目指す方とか、より有利販売、そしてコスト削減をしようとする方、違う品種を作っていて、農協で売っていない場合とかもあるわけでございます。そういった方もおられるみたいなので、そういった方とか、あと飼料用米とかWCSとか

酒米の方ですね。これらが対象になっていませんけど、全体的にはやっぱりこれらは大規模農家の方がされているので、経営もしっかりしているところが多いわけでございます。

今回のこの予算は、小規模農家の方を特に励ますことになるんだろうと思います。昨日の懇話会でも水田農業を守ることの大切さ、その意義が野菜農家の皆様からも、複数の方から言ってくださって、本当に日本というのは稲作文化の国でありますので、非常に私も聞きながらうれしく思っていたわけでございますけど、そういった兼業農家の方とかを励ますという意味では、とても意義がある取組だろうと思っております。

最後と言いましたけど、最後にマイナンバーカード普及促進事業につきましては、管理社会とかいろいろおっしゃられる方もいらっしゃるんだろうと思いますけど、このコロナ対策という意味では台湾なんかはものすごい個人番号というのをしっかりされていて、マスクを国民1人当たり何枚配布するだとか、そういったこともちゃんと初期に対策がとれたと。日本のように、こういったことができないと、1人の人間がたくさん囲ってしまったりして、みんなに行き届かないと、感染も抑え込めなかったと、初期のですね。そういったこともあるわけでございます。1人当たり10万円の給付においても、このマイナンバーカードと銀行口座のひもづけができていれば、本当に速やかに配付ができるわけでございます。私としては、そういった監視社会とか言う人も一部にはいらっしゃいますけど、そういうコロナの感染を防止するためにも、やっぱりしっかりと普及していただきたいなと思っているところでございます。

以上で、全体的に大変よい予算案だと思ひ、会派として賛同させていただきます。

以上です。

○議長（上田 和夫君） 9番、久保議員。

○9番（久保 潤爾君） 議案第80号令和2年度防府市一般会計補正予算（第5号）について、賛成の立場で討論いたします。

このたびの補正予算は、新型コロナウイルス感染症対策を中心とした必要な補正であると認めるものでありますが、観光PR動画制作事業につきましては、予算委員会で述べましたように、前回の移住促進のプロモーション動画と同じような結果にならないようにしていただきたいと考えます。第3次の観光振興基本計画案に、経済指標の目標を掲げられている以上、この事業もそれに資するようものとなるよう努力していただき、観光消費額の増加、あるいはイメージアップによるふるさと納税の増加等につながるようなものを制作していただきたい旨を強く要望いたしまして賛成の討論といたします。

○議長（上田 和夫君） 16番、松村議員。

○16番（松村 学君） 「防府一番」は、議案第80号令和2年度防府市一般会計補

正予算（第5号）に賛成の立場で討論します。

このたびの補正は、歳入においては競輪局の車券売上げ増加に伴い、競輪事業特別会計の果実から1億円をふるさと振興基金に繰入れ、本来の競輪事業の目的を果たし、それをプレミアム付商品券発行事業6,800万円、観光PR動画制作事業1,000万円へ財源として充て、本来の一般財源からの持ち出しが極小になるような補正予算となり、予算編成の仕方としても高く評価をいたします。

また、歳出においては、ほうふ産米次年度生産緊急応援事業では県と同額の2分の1の660万円、総額1,400万円を充てることにより、本来、トビイロウンカや塩害で苦しむ農家に消費税以外は来年の主食用米の種子購入費用を支援でき、追加の新型コロナウイルス感染症対策では、PCR検査等受診体制整備事業、プレミアム付商品券発行事業、ものづくり企業チャレンジ応援事業は、コロナに対する市民の不安の解消と市内景気を浮揚させるために必要な予算であります。

ただ、先ほどもありましたように、観光PR動画制作事業においては予算委員会でも委員から注文があったように、今までの防府市観光PR動画の再生回数が伸びなかったことも十分検証し、発想の転換をしていただき、拙速に作成するのではなく、研究や議論を尽くし、最大の効果を上げるよう強く要望し、賛成の討論といたします。

○議長（上田 和夫君） 4番、河村議員。

○4番（河村 孝君） 議案第80号令和2年度防府市一般会計補正予算（第5号）に対し、「公明党」として賛成の立場で討論をいたします。

まず、新型コロナウイルス感染症対策として、65歳以上の高齢者や基礎疾患がある方を対象にしたPCR検査等への国費上乘せ助成が、PCR検査等受診体制整備事業に計上されております。大切な検査でございますので、市民の皆様に分かりやすく周知されますよう要望いたします。また、新型コロナウイルスワクチン接種体制準備事業につきましては「公明党」が推進をしておりますが、市民の期待の声が大きいワクチンの希望者全員への無料接種に向けての準備でございますので、万全の準備体制をよろしくお願い申し上げます。

次に、マイナンバーカード普及推進事業につきましては、行政手続のデジタル化推進のため、個人認証を行うマイナンバーカードの普及が何よりも重要であり、評価するとともに、マイナンバーカードが全ての市民の方に行き渡るためにも、窓口での丁寧な対応をお願い申し上げます。

次に、コロナ禍により低下した消費マインドを喚起するためのプレミアム付商品券発行事業も、車券の売上げが好調に推移した競輪事業からの1億円の繰入れの一部が、プレミ

アム付商品券発行事業に充てられることも含めまして評価しております。さらに、トビイロウンカなどの被害による厳しい経営状況になっている農家のお声も伺っておりますことから、ほうふ産米次年度生産緊急応援事業はもとより、農家の皆様に様々な角度からきめ細かなサポートをお願いしたいと思っております。

ともかく、今後とも長期化する新型コロナウイルス感染症対策との闘いを乗り越えるために、市民目線での、打てば響くような先手、先手のさらなる対策を要望いたしまして、賛成討論といたします。

以上でございます。

○議長（上田 和夫君） 6番、和田議員。

○6番（和田 敏明君） 令和2年度防府市一般会計補正予算（第5号）に、会派「改革」として賛成の立場で討論申し上げます。

まず、22款の諸収入ですが、これは競輪事業特会とどちらで言おうか迷っていたんですが、一応今回の予算のポイントということで上がっておりますので、あえてこの一般会計のほうで言わせていただきます。競輪特会に関しては、地元からスター選手が輩出されたこともありまじょうが、このコロナ禍の中でこうやって収益を上げていただいたこと、本当に競輪当局の御努力に感謝申し上げます。

次に、10款教育費、3項中学校費の図書ですが、毎回のようにこういった御寄附を同様の方から頂戴しております。この場をお借りいたしまして感謝を申し上げます。

続きまして、7款商工費、1項商工費、2目商工振興費ですが、ものづくり企業チャレンジ応援事業ですが、本当に今、企業は大・中・小問わず苦しんでおります。こういったところに、やっぱり新たな展開を促していかないと、なかなかこの先の雇用というものに結びついてこないと思っております。そういった中で、こういった事業をやっていただけることに感謝申し上げます。また、同じく3目の観光費、先ほどから出ておりますプロモーション動画ですが、前回のこともありますので、今回は事業者の方もしっかりと結果を残していただけますよう、よろしく願い申し上げます。

続きまして、6款農林水産業費、1項農業費、3目農業振興費ですが、まずトビイロウンカ、そして台風による塩害の中で、コロナ対策だけでなく、こういった農業の観点からも目を向けていただいたことに、まずは感謝申し上げます。ただ一方で、今国のほうがコロナによってちょっと米が余っていると、その中で転作を奨励したいとの方針が示されております。本市におかれましては、農業従事者の生産意欲を高めることを引き続きお願い申し上げます。

少し話はそれるかもしれませんが、市長にはこれまでコロナ対策にスピード感を持って、

しっかり対応していただいていることに感謝申し上げます。しかしながら、まだまだコロナは収まったわけではありません。その中で、この年末年始の帰省であったり、今度は成人式もありますね。長門市さんなんかではゴールデンウィークに移行されたとのことです。その中で、G o T o が急に中止になったりとか、ちょっと情報発信としてマスメディアに任せきりになっているのかなというふうに思わないこともありません。やっぱり情報というものは確実に行き渡らないといけませんので、本市としての情報発信をしっかりしていただいて、市長がいつもおっしゃられております命が最優先ということを念頭に、今後もよろしく願い申し上げますと賛成討論といたします。

以上です。

○議長（上田 和夫君） ほかにございませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 討論を終結してお諮りいたします。本案については、反対の意見もありますので、起立による採決といたします。

議案第80号について、これを可決することに賛成の議員の起立を求めます。

〔賛成者 起立〕

○議長（上田 和夫君） 起立多数でございます。よって、議案第80号については原案のとおり可決されました。

ここで、お諮りいたします。

ただいま、本案が議決されましたが、さきに可決した一般会計補正予算（第6号）との関係上、その条項、字句、数字、その他の整理を要するものにつきましては、その整理を議長に委任されたいと思います。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 御異議ないものと認めます。よって、条項、字句、数字その他の整理は議長に委任することに決しました。

議案第88号特別委員会の設置について

議案第89号特別委員会の設置について

○議長（上田 和夫君） 議案第88号及び議案第89号の2議案を一括議題といたします。

提出者の補足説明を求めます。23番、安村議員。

〔23番 安村 政治君 登壇〕

○23番（安村 政治君） 議案第88号及び議案第89号を一括して御説明申し上げます。

す。これらの議案につきましては、いずれも特別委員会の設置をお願いするものでございます。

まず、議案第 88 号につきましては、主要幹線道路網整備、海上交通、交通弱者に配慮した生活交通及び環境に配慮した交通手段も含めた総合交通体系の諸問題について、さらに調査研究する必要があることから、総合交通体系調査特別委員会を設置しようとするものでございます。

次に、議案第 89 号につきましては、国や県が積極的に進めている自治体のデジタル推進に伴い、関連分野が多岐にわたるデジタル化について、本市における諸問題を調査研究するため、デジタル推進調査特別委員会を設置しようとするものでございます。

以上、議案第 88 号及び議案第 89 号について、一括して御説明申し上げました。よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

○議長（上田 和夫君） ただいまの補足説明に対して、一括して質疑を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 質疑を終結して、お諮りいたします。ただいま議題となっております 2 議案については、委員会付託を省略したいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 御異議ないものと認めます。よって、一括して討論を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 討論を終結して、お諮りいたします。ただいま議題となっております議案第 88 号及び議案第 89 号の 2 議案については、これを可決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 御異議ないものと認めます。よって、議案第 88 号及び議案第 89 号の 2 議案については、原案のとおり可決されました。

ただいま設置されました総合交通体系調査特別委員会及びデジタル推進調査特別委員会の委員について、防府市議会委員会条例第 8 条第 1 項の規定により御指名をいたします。

総合交通体系調査特別委員会は、青木議員、石田議員、宇多村議員、河杉議員、高砂議員、田中敏靖議員、松村議員、三原議員、村木議員、森重議員、山本議員、和田議員、私上田、以上 13 名の議員でございます。

次に、デジタル推進調査特別委員会は、今津議員、牛見議員、梅本議員、河村議員、久保議員、曾我議員、田中健次議員、橋本議員、藤村議員、安村議員、山田議員、吉村議員、以上 12 名の議員でございます。

ただいまのとおり、総合交通体系調査特別委員会委員及びデジタル推進調査特別委員会委員に御指名いたしました方々を選任いたしました。

ここで、両特別委員会の正副委員長の互選をお願いいたします。

委員会の開催場所を申し上げます。総合交通体系調査特別委員会は、3階の全員協議会室です。デジタル推進調査特別委員会は、1階第1委員会室でございます。

それでは、委員会開催のため、暫時休憩いたします。

午前10時35分 休憩

午前10時43分 開議

○議長（上田 和夫君） 休憩を閉じて、会議を再開いたします。

休憩中に、両特別委員会の正副委員長の互選が行われましたので、結果を御報告いたします。

総合交通体系調査特別委員会の委員長は河杉議員、同副委員長は森重議員です。デジタル推進調査特別委員会の委員長は牛見議員、同副委員長は河村議員、以上でございます。

常任委員会の閉会中の継続調査について

○議長（上田 和夫君） 次に、常任委員会の閉会中の継続調査についてをお諮りいたします。

各常任委員長から、委員会において調査中の所管事務について、防府市議会会議規則第108条の規定により、お手元に配付いたしております申出書のとおり、閉会中の継続調査の申出がありました。各常任委員長からの申出のとおり、閉会中の継続調査に付することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 御異議ないものと認めます。よって、各常任委員長からの申出のとおり、閉会中の継続調査に付することに決しました。

○議長（上田 和夫君） 以上で、今期定例会に付議されました案件は、全て議了いたしました。

これをもちまして、令和2年第6回防府市議会定例会を閉会いたします。長時間にわたり、慎重な御審議をありがとうございました。

なお、お疲れのところ大変申し訳ございませんが、10時50分から会派代表者会議を開催しますので、関係の方々は全員協議会室に御参集ください。お疲れさまでした。

午前 10 時 45 分 閉会

地方自治法第 123 条第 2 項の規定により署名する。

令和 2 年 12 月 22 日

防府市議会議長 上 田 和 夫

防府市議会議員 青 木 明 夫

防府市議会議員 田 中 敏 靖